

福智の子育て*HappyLife

時間がない、イライラする、気が休まらない… 親になって初めてわかる子育ての大変さ。その中で、表しようのない悩みや不安がいま、子育て中の親たちに重くのしかかっています。家事に、育児に奮闘する妻や夫、職場や近所のあの人の顔から、笑顔が消えていますか。町の宝である子どもたちを健やかにほぐすためには、親の心の健康が必要不可欠です。子育て中のママ・パパがいきいきHappyな子育てをできるよう、一緒に考えてみませんか。

子どもたちの笑顔あふれる 明るい福智町のために

毎日のように報道される児童虐待のニュース。約7割が実母、約2割が実父からの虐待とされ、年々増え続けています(右下図)。かわいい我が子に恵まれて幸せなはずの時期に、このような悲劇が後を絶たないのはどうしてでしょうか…。

新しい命が誕生すると同時に始まる親の「子育て」。まだ目も見えない我が子をみつめ、誰もが「大切に、きちんと育てよう」と誓ったはずです。しかし、その「きちんとしなければ」という思いが「失敗は許されない」という強迫的な思い込みとなり、自分自身を追い詰め、結果、虐待の要因となっているケースも少なくありません。「完璧な親でなければ」という思いにとられすぎて子どもを叩く。そして、叩いてしまった本人も、自分はなんてひどい親だろうと、自己嫌悪に陥ってしまっています。

虐待は特別な人がすることではなく、さまざまな要因が複雑に絡み合うことで、どの家庭でもおこりうることです。子育てがきついなと思った時、不平不満がたまってきた時… そのようなつらい気持ちを抱え込んでしまふと、子どもにしかぶつけることができず、虐待という事態がおこりかねません。

子どもが1歳なら、ママも1歳、パパも1歳。最初は誰もが子育て初心者です。今回は、そんな右も左も分からない新米さんや、子育てに奮闘中のママ・パパの心を、ちょっとでも軽くしたいという思いで編集した特集です。いつまでも子どもたちの笑い声が響く「明るい福智町」に願いを込めて…。

